

育成会たより

第11号

2015 August

てきつなく!!

題字：大草 齊さん



編集・発行 社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会

〒891-0102 鹿児島市星ヶ峯2-1-1 鹿児島市知的障害者福祉センター2F（ふれあい館）

Tel・Fax 099-264-8725 ホームページアドレス <http://tewotsunagu.org/>

希望の園／育成センターコスモス／第二コスモス／とまと／ふもと／

相談支援事業所 希望の園／相談支援事業所 育成センターコスモス／相談支援事業所 第二コスモス／
さくらんぼホーム／すみれホーム／さくらホーム／きぼう学舎／わくわくコスモス



平成27年度 鹿児島市育成会総会（アトラクション）

鹿児島市手をつなぐ育成会は、昨年創立五十周年の記念すべき年を迎えて、多くの来賓や会員、利用者、職員が一堂に会し、記念式典や記念シンポジウム、記念誌の発行など記念事業を実施しました。この五十年間を振り返りながら、親の会と事業体が一体となつて知的障害児・者の幸せのために、行政や議会、教育機関、社会福祉団体等の御支援をいただきながら、並々ならぬ苦労を重ねつつ、各種の運動や事業に取り組み、多くの成果を得たことを総括し、次の百周年に向けて新たな改革を一步ずつ進めていくことを決意しました。

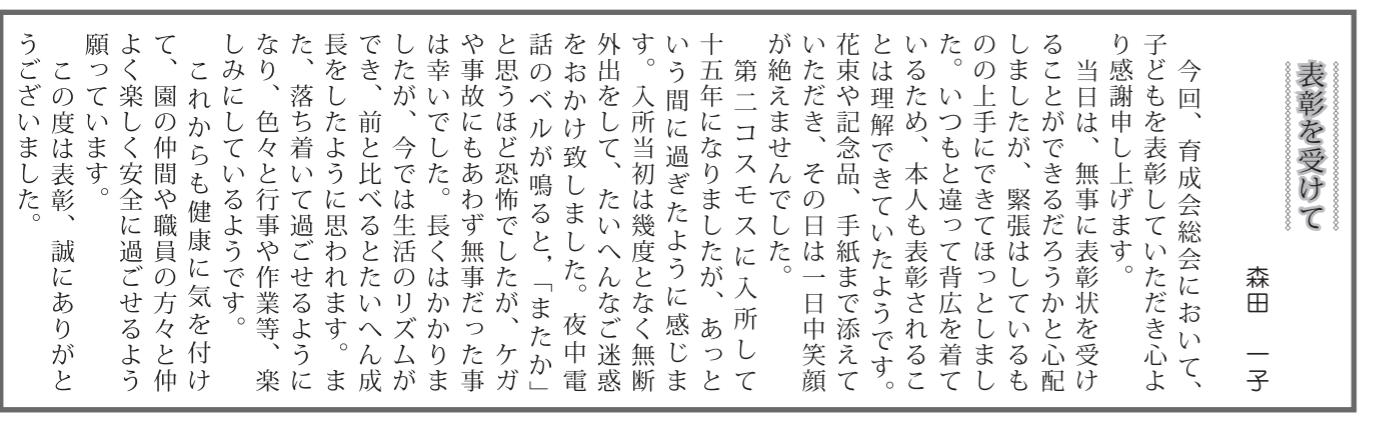
今後、育成会は、障害児・者とその家族が将来、安心して豊かに暮らせる社会を実現するために、会員等の意見、要望等をしっかりと受け止めながら新規事業の実施に取り組んで参りたいと考えております。

その一環として通所の利用者や保護者から、強い要望があります老後を安心して暮らせる生活の場として、世話人や生活支援員が昼夜を問わず日常生活や食事等の介護サービスを行うケアホーム的なグループホームの建設を急ぎたいと思っています。そのためには、昨年、両コスモスに近接した土地を取得し、利用者が快適な生活ができるよう将来構想大綱に基づき施設整備を進めることにしています。施設の整備に当たっては、会員及び利用者が魅力を感じていただけるよう皆様の意見も伺いながら、必要性の高い施設から順次進めて参ります。

育成会は常に親、家族の気持ちを大切に、障害児・者が将来安心して生活できる社会の実現に向けて頑張ります。



ごあいさつ
理事長 宮ヶ原 幸男

**育成会職員全体研修会の開催**

六月十四日日曜日、育成会総会を終えた午後、ふれあい館で全体研修会を開催しました。

理事長、事務局、各事業所から職員研修部員が集まり研修部会を開き、今必要な研修は何かを考えた結果、来年四月に「障害者差別解消法」が施行されることを見据え、権利擁護について研修を行うことになりました。

今回、県総務部県民生活局人権同和対策課の前田隆幸研修専門員を講師に招き、「誰もが幸せに生きるために」のテーマで御講演いただきました。

「ひろとくんがおしゃてくれたこと」と表紙に書かれたパンフレットが配られました。一枚めくると大翔（ひろと）君が描かれた動物の絵が一面に広がっていました。その中に「もういちどいっしょに」の文字が書かれていました。日頃意識せずに利用者の皆さんと接している私たち支援者には自分たちの支援を見直す良い機会になりました。また、先生のこれまでの経験や体験も併せて話をしてください、具体的な例を挙げな

がら分かりやすく説明してくださいました。仕事（支援）だけに限らず、身近な日常の中でも人権に配慮しなければならないことがたくさんあることに気付かされる研修でした。九十分の時間があつと言う間に過ぎ、先生もまだまだ伝えたい様子でいらっしゃいました。

初めに先生は人権とは「幸せに生きいくための権利」と話されました。幸せに過ごしたいと思う気持ちは誰でも持っていますが、我々はその幸せを支援する支援者として恥ずかしくない仕事をしなければと痛感しました。

私たち利用者の皆さんの幸せをサポートするスタッフであることを感じ、これからも人権意識を高く持ち責任ある行動をとることを再認識した研修会でした。

育成会職員全体研修に参加して

希望の園

久保繁騎



今回のテーマの人権問題については、女性・こども・障害者・同和問題・セクシャルハラスメント・パワーハラスメント等の分野ごとの人権について学ぶ機会をいただきました。病気に関する人権、犯罪被害者の人権・インターネット等による人権侵害など、どの人権侵害についても考えていかなければならないことですが、なかでも職場での人権侵害や障害者への人権侵害は私たちの仕事に密接に関わりのある内容です。

この研修の前に、他県の障害者施設では虐待が大きく報じられました

が、同じ仕事に従事する者として残念で仕方がありません。常に見られ

ていることを意識し、事業所のドアは常にオープンでなければならない

と痛感しました。

設では虐待が大きく報じられましたが、サポートするスタッフであることを感じ、これからも人権意識を高く持ち責任ある行動をとることを再認識した研修会でした。

利用者様の支援に携わる中で、「これが正しい」「この方法しかない」といった一人よがりの固定観念にとらわれることで支援者本位の支援となり、御本人らしさを發揮することができない状況となります。常に御本人がやる気や楽しみを持つていただけるか同僚や御家族と意見を交換して考えていきたいと思います。

障害者施設等で職員による暴力などの虐待が報道されていますが、事件となるような人権侵害だけではなく日常の何気ない言葉も人権侵害となり、御本人の尊厳を傷付けてしまっていることがあります。

育成会事務局

鹿児島市星ヶ峯2-1-1 ふれあい館2F TEL 099-264-8725

育成会は、昨年、創立五十周年を迎え、これまでの歴史や伝統に基づく更なる飛躍を目指しています。鹿児島市手をつなぐ育成会は、子どもたちの幸せを願って、親たちが立ち上がり、教育・福祉・就労などの諸施策の充実を求めて、運動体としての活動を進めてきました。

運動体としては、これまでの取組を更に充実・改善し、学齢期の保護者や鹿児島市特別支援教育研究会等と密接に連携を図りながら、愛のひとしづく運動などを通して、広く市民の理解・協力を得るための啓発活動を進めています。また、事業体としては、将来構想大綱に基づき、未就学から学齢期、学校卒業後を含め、障害のある皆さんの生涯を支えられる支援体制や施設整備に取り組んでまいりたいと考えています。

とまと

鹿児島市星ヶ峯2-1-1 ふれあい館2F TEL 099-275-7577

障害福祉サービス事業：生活介護、就労継続支援B型、居宅介護事業、日中一時支援事業

リコピンってご存知でしょうか。強い抗酸化作用、つまり老化を抑え効果を栄養成分で、とまとはこのリコピンを多く含む事が、魅力の一つとなっています。

さて、事業所としてのとまとの魅力は何だろうかと考えた時、いろいろと思い浮かぶ中一番にあげられるのは、利用者様、ご家族、職員の底抜けの明るさだと思います。これは、とまとが作業所としてスタートした時代から困難に直面する度、「大丈夫、何とかする。」と、強い気持ちでご家族をはじめ多くの方が力を合わせて乗り越えてきた結果からくる明るさあります。これは現在でも引き継がれとまと全体の良い雰囲気となっています。

現在とまとは、生活介護、就労継続支援B型として第二とまと・ぞみ学園、また居宅介護で日中一時支援と移動支援を行っています。「とまと」の魅力は、リコピン同様、目には見えませんが、他にも沢山ありますので、ぜひ体験して、ひとかじりしてください。とても美味しいですよ。

ふもと

鹿児島市東開町3-45 TEL 099-269-5635

障害者福祉サービス事業：生活介護、就労支援B型

今年度から土曜日稼働の開始により、新たに日中活動の一環として、調理実習では、利用者さんが毎週話し合われてメニューを決められ、自分の家では、なかなかできない事を皆で楽しんでやってみよう!という主旨で、ワクワクドキドキしながら、包丁やピーラーなどを使って調理実習体験を楽しめています。午後からは、ゆとりの時間として交流のある高校の文化祭に参加したり、マリンポートで豪華客船を見たり、散策されたりと楽しめています。

昨年からふもとの畑(ととろ畠)で、ゴーヤ、キュウリ、トマト、イチゴなどを作り、利用者様が楽しく収穫して調理実習に使っています。また今年は、スイカ栽培に挑戦中です。

7月からは、念願の食品販売(ピーンズみそ、佃煮、漬物)をする予定です。購入されたい方は、ふもと事業者へ足を運んでください。

これからも「大丈夫、楽しく、ゆっくりと」をモットーに利用者様と一緒に頑張ってまいります。

第二コスモス

鹿児島市犬迫町11234番地

TEL 099-238-0089 099-238-0091

障害者支援施設：生活介護、施設入所支援、短期入所、日中一時支援事業、相談支援事業

第二コスモスが創立 15 周年を迎えました。創立当初より、日々の活動の中で楽しさを盛り上げている特長の一つに、音楽の時間があります。皆で歌を歌ったり、曲に合わせて全身で踊ったりと、心身ともに豊かな時間を過ごしています。

利用者の笑い声や大好きな音楽をきっかけに、もっと笑顔に変えていくこうという職員のハングリー精神は、その他の活動や行事にも派生しています。そして、たくさんの笑顔からパワーを頂きながら、お互いの日々への活力源になっています。

一日 2~4 時間、3~5 日は長いようですが、あつという間に過ぎてしまいます。貴重な時間を共有させていただいているという気持ちを大切にして、代々受け継がれる「笑顔をつなぐ創意工夫」が、第二コスモスの魅力の大きな要素であると思います。

希望の園

鹿児島市清和1丁目2番2号 TEL 099-267-0041

障害福祉サービス事業：生活介護、就労継続支援B型、相談支援事業

希望の園では、生活介護・就労継続支援B型を、合わせて25名の利用者様に利用していただいている。毎朝、期待をもって出勤された利用者様が楽しく過ごされ、一日の終わりに、「楽しかったよ。」「また明日ね。」と言つていただけるように、あるいは笑顔で帰宅していただけることを願いながら支援に当たっています。

魅力ある事業所であり続けるためには、変化に富んだ活動内容や行事計画等の立案は言うまでもなく、利用者様お一人お一人の気持ちに寄り添うことで利用者様の立場に立った温かみのある言葉掛けを行うことなどが大切です。また、御家族の思いや気持ちに配慮することや御家族のいろいろな声に耳を傾けることなども大事なことです。そのような日々の取組や姿勢の積み重ねが、結果として、より深い信頼関係につながり、魅力となつていくものではないかと思います。

これからも利用者様や御家族に愛され、地域からも親しまれる魅力に溢れた事業所であり続けるように、職員一同、力を合わせて取り組んでいきたいと思います。

きぼう学舎

鹿児島市東谷山5丁目5-1 TEL 099-298-5474

放課後等デイサービス事業

きぼう学舎では、自由時間、はじめの会、おやつ、活動(日により様々な活動を計画)、自由時間、終わりの会といったタイムテーブルに沿って活動しています。

具体的には、登園されるとまず靴を棚へ、次に連絡帳出し・出席ボードの確認、鞄等を鞄棚にしまい、手洗い、着替え(必要な人のみ)や宿題等をして時間になるとはじめの会が始まり、以下時間に沿った活動を行うことになります。この中に中心となるのが「活動の時間」です。

活動は約40分一人一人に応じた内容を準備し、創造的・学習的・運動的活動を行っています。例えば「体ほぐし運動」では、①ラジオ体操②エビカニクス③ダンス(妖怪体操・恋するフォーチュンクッキー等)④線歩き・まねっこポージング等(①~③は同じものをやり、④でいろいろな活動を取り入れた活動をする)

利用者の皆様は、様々な活動を楽しみにされているようです。

わくわくコスモス

鹿児島市石谷町1247番1 TEL 099-278-1148

児童発達支援事業

わくわくコスモスは、児童発達支援と放課後等デイサービスを展開しています。遊びや様々な活動を通して、巧緻性、ことばや認知力等を育てられるよう、個々に合わせた丁寧な支援を心掛けています。

先日、療育利用を始めて一ヶ月の2歳女児のお母様から、一本のお電話をいただきました。

「いつもは、母親の手を引いて冷蔵庫に連れて行くことが、お腹が空いた時のサインでしたが、その日は、自分専用の椅子に座って食べる仕草をしました。また、食事を準備すると、『いただきます』と言って食べたのです。とても嬉しかったです。」

この話は、直接支援にあたっている保育士を始め、全職員にとっても嬉しい知らせでした。

わくわくコスモスは、家庭的な温かい雰囲気が魅力です。伸び伸びと過ごせる環境の中で、傾聴・受容・共感することを大事に、利用者様、ご家族、そして職員が一緒に「わくわく」を感じながら、共に成長できる事業所を目指していきます。近くに来られた際はぜひお立ち寄りください。

育成センターコスモス

鹿児島市犬迫町11234番地

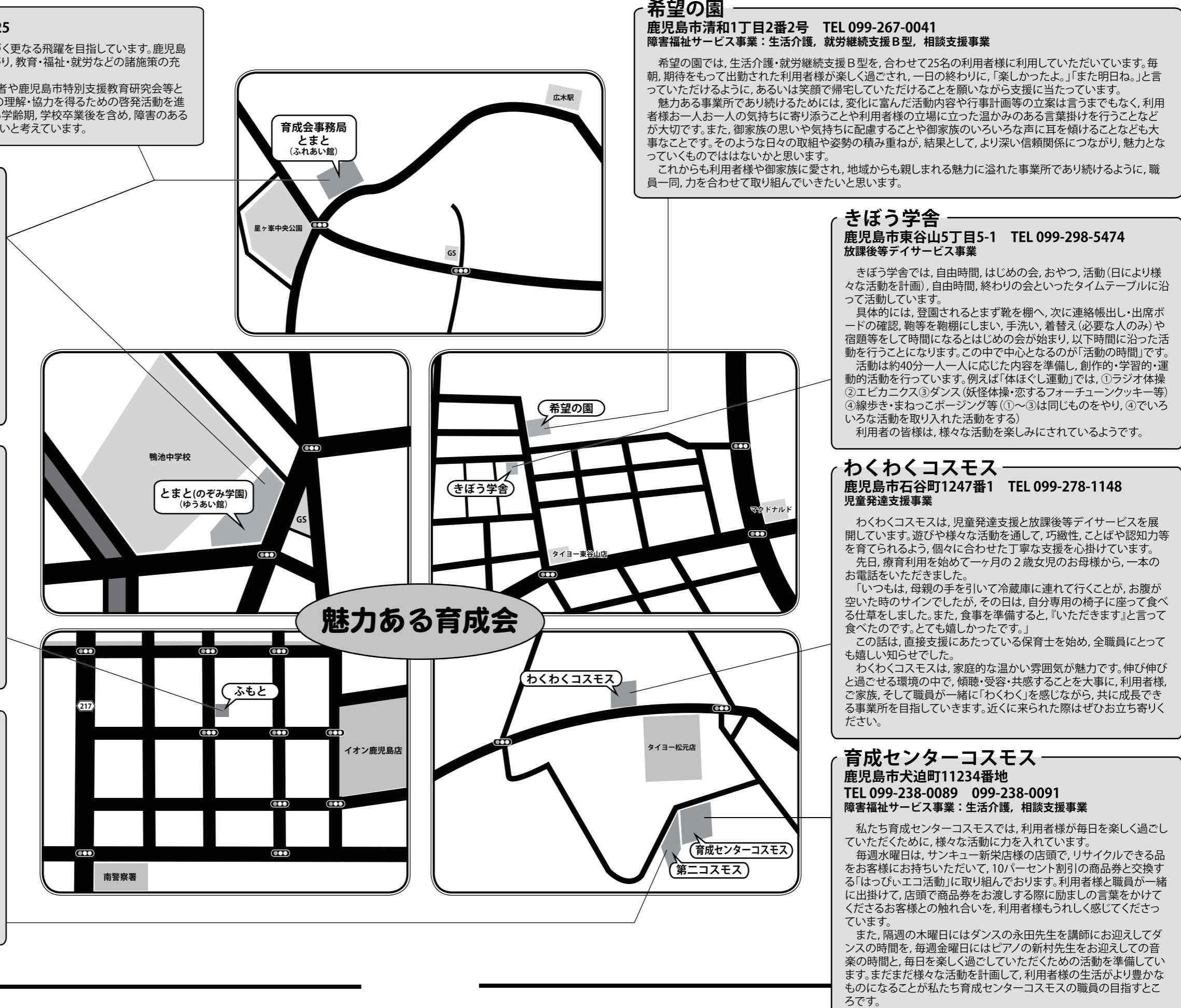
TEL 099-238-0089 099-238-0091

障害福祉サービス事業：生活介護、相談支援事業

私たち育成センターコスモスでは、利用者様が毎日を楽しく過ごしていただくために、様々な活動に力を入れています。

毎週水曜日は、サンキュー新栄店様の店頭で、リサイクルできる品をお客様にお持ちいただいて、10パーセント割引の商品券と交換する「はっぴいエコ活動」に取り組んでいます。利用者様と職員が一緒に出掛け、店頭で商品券をお渡しする際に励ましの言葉をかけてくださるお客様との触れ合いを、利用者様もうれしく感じていただけています。

また、隔週の木曜日にはダンスの永田先生を講師にお迎えしてダンスの時間を、毎週金曜日にはピアノの新村先生をお迎えしての音楽の時間と、毎日を楽しく過ごしていただくための活動を準備しています。まだまだ様々な活動を計画して、利用者様の生活がより豊かなものになることが私たち育成センターコスモスの職員の目指すところです。



運動体の活動写真



すくすく学級家庭教室（知っておきたい福祉サービス）



第2回 家族会研修（講師 増田 複朗様）



学齢期保護者研修会（講師 芝原 一郎様）



第3回 家族会研修会（講師 市障害福祉課様）



すくすく学級開講式



愛のひとしづく運動（武岡台養護学校にて）

編集後記

今号は、魅力溢れる育成会をテーマに掲げ、育成会の各事業所や運動体を改めて紹介させていただきました。各事業所・運動体毎に、それぞれの特色の出た内容になつてゐるのではないでしようか。今後も皆様からの意見に応じられるよう頑張っていきたいと思います。

今回、御多用の中、玉稿をお寄せくださいました方々に感謝申上げます。

月	10日(日)	11日(日)	12日(土)	1日(日)	20日(土)	3日(月)
期日	一日ふれあいレクリエーション	第四回わくわく福祉交流フェア	ふれあい館コンサート	鴨池すくすく学級閉講式	あゆみ会閉級式	20日(月)
行事						

平成二十七年度 下半期行事予定表

鹿児島市手つなぐ育成会